

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		清掃総務事務事業						予算事業名		清掃総務事務経費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	結城市空き缶回収に関する条例 (平成9年に廃止)				
				04	02	01	0501	経常経費						
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業				
		2-6地球環境にやさしいまちづくり(環境保全・排水処理)												
		③生活環境の保全						担当課係等		生活環境課				
		2地域環境の美化								生活環境係				
事業期間		継続 (昭和59年度～令和 5年度)												
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
市民との協働による地域環境美化							昭和59年「結城市空き缶回収に関する条例」の施行に合わせ実施。 全国的にクリーン作戦と同種の事業が行われている。							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施(主要事業)							市民							
							【事業をとりまく環境の変化】							
【令和 3年度 事業内容】							【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】			
・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施							・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施				・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施			
■事業費														
				R01年度		R02年度								
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0							
	県		支	出	金	0	0							
	地		方		債	0	0							
	そ		の		他	0	0							
	一		般	財	源	124	84							
歳入計(千円)				124		84								
歳 出 内 訳	節(番号+名称)				金額(千円)		金額(千円)							
	10 需用費				10		11							
	11 役務費				41		0							
	18 負担金補助及び交付金				73		73							
歳出計(千円)(A)				124		84								
伸び率(%)						-32.25								
備 考	総合計画90ページ 予算書110, 111ページ													
	※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で中止した。													

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	市民一斉クリーン作戦の実施	回	目標	1.00	1.00	1.00
	市民による市内道路等のごみ拾い活動		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	クリーン作戦による回収量	kg	目標	0.00	0.00	0.00
	※目標とするものではないため、実績のみを記載 (可燃ごみ 1,010kg, 不燃ごみ 660kg, アルミ缶 181kg, スチール缶 360kg)		実績	2,211.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地域の環境美化及びその啓発を図るため、5月30日（ごみゼロの日）に合わせ全国的に実施されており必要性が高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市及び市環境衛生協議会の共催事業であり、市民及び委託業者等の協力も得られている。
	手段の妥当性	A 妥当である	全国的に行われている事業であり、一般的な手法である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	市民の参加及び委託業者等の協力を得られており、低コストで効果的である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内全域を対象に実施しており、特に偏りはない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	一定の成果が得られている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	一定の成果が得られている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市民一斉クリーン作戦は、市と市環境衛生協議会の共催事業として、市民の参加、委託業者等の協力があり継続している事業であり、問題はない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後も市環境衛生協議会と調整し、市民及び委託業者等の協力を得ながら実施する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☒ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 多くの市民が地域での清掃活動を行い、協働のまちづくりの理念にも沿っている事業である。引き続き環境衛生協議会、委託業者等と協力しながら実施する。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	